

国登録有形文化財

えん てい

「旧桂ヶ谷貯水池堰堤」

大正時代に建設されたレトロ感あふれる煉瓦造りのダム

れん が



しじゅうはっせがわ

ゲンジボタルの名所として知られる四十八瀬川支流の桂ヶ谷川に築かれた、堤長約24m、堤高約13m、堤幅約3m、表面石積の重力式コンクリート造堰堤です。取水塔や堤体上部に煉瓦造りが施された良好な景観を今でも見ることができ、当時の土木技術水準の高さを示す近代化遺産です。

大正12年（1923）に完成し、昭和30年（1955）頃まで稼働していました。平成28年（2016）に国の登録有形文化財となり貴重な産業遺産として注目されています。

旧桂ヶ谷貯水池堰堤へのアクセス

JR新山口駅から徒歩で10分
JR上郷駅から車で30分



旧桂ヶ谷
貯水池堰堤
アクセスQRコード

「堰堤とは？」建造された時代によりますが、貯水や治水のために作られた小型ダムのことを言います。